

NPO 法人 倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ
第 35 回記念定期演奏会
令和 3 年 8 月 22 日 (日) 倉敷市民会館



広報用実績のまとめ

令和 3 年度

| |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 団体名 NPO法人倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ |
| 代表者 妹尾盛司 記載者 原瀬万梨子 |
| 所在地(市区町村名のみ) 倉敷市 |
| 活動目的 「オーケストラ活動を通しての人間形成を」という創設の理念により、音楽を通じての団員の社会性の形成と、地域への音楽文化の普及を目的とし継続して活動しています。 |
| <p>団体の紹介</p> <p>昭和59年4月に倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラとし結成されました。初練習にてロストロポーヴィッチ氏の指導を受け、その後も様々な活動を続けています。平成11年には県内音楽団体初のNPO法人承認となりました。国内に限らず北京市、上海市、ニュージーランドなどで親善演奏会を開催し、大きな視野での音楽活動を行っています。また、倉敷音楽祭への出演、各地のジュニアオーケストラとの共演、地域の病院や福祉施設でのボランティア演奏にも取り組み音楽を聴いて頂ける機会を少しでも多く提供できるよう活動しています。</p> |
| <p>助成を受けての活動内容</p> <p>昭和59年に設立された当団は令和元年に設立35周年を迎えました。</p> <p>当団のOBであり、現在ピアニストで藝大講師の末松茂敏氏をソリストとして迎え、昨年新型コロナウイルスの流行により止むを得ず延期とした第35回記念定期演奏会を8/22(日)に倉敷市民会館にて開催しました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策のため無観客(一家族2名限定公開)になりましたが、倉敷ケーブルテレビの放送により、日頃応援してくださっている地域の方、支えて頂いているご家族の皆さんにも日頃の練習の成果を聴いて頂くことができました。</p> |
| <p>助成を受けての成果</p> <p>感染症対策に細心の注意を払いながらできるだけ対面での練習、また大きな会場でのリハーサルを行ったことによりコロナ禍で多少なりとも心の不安を感じていたであろう団員のモチベーションが下がることなく演奏会を行えました。</p> <p>無観客公演にしたものの、大きなホールで公演を敢行できたことで団員それぞれが次への目標を立てることができ、次の練習へのステップアップができました。</p> |
| <p>今後の活動の課題点</p> <p>さらなる活性化を図るため、新入団員を増やしつつコロナ禍で止む無く休止しているボランティア演奏などに代わる新しい活動を団員と講師と一丸となり見いだせばと様々なことを視野に入れながら試行錯誤しています。</p> |
| <p>問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)</p> <p>当団ホームページURL</p> <p>https://sites.google.com/view/kurashiki-jo/</p> |

- ※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
写真・チラシ・パンフレット等をA4版1頁にまとめPDFもしくは、画像データでいただければ幸いです。